

# ヤエヤマシキミ

科名 シキミ

別名

学名 *Illicium anisatum* var. *tashiroyi*



区分 木本類

分布 やえやましよとう、たいわん  
八重山諸島、台湾

葉の形 ちょうだえんけい、さかさ被針形  
長楕円形、さかさ被針形

葉の縁 ぜんえん  
全縁

葉の先 えいせんけい  
鋭尖形

葉の種類 たんよう  
単葉

葉の付方 ごせい  
互生

葉の基部 くさび形  
くさび形

実の種類 しゅうごうか  
集合果

花・萼色 しろいろ  
白色

山地の湿った場所に生育する高さ2-5mの小高木です。葉は互生、縁は滑らかで革質です。日本の本州以南に生育する普通のシキミに比べ大きく、楕円形などで長さ6-11 cm、幅2-4 cm、葉先は鋭尖形です。花びらは白色で10枚から25枚あります。実は径2-3 cm、扁平な八角形で、毒があります。